

# 飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日  
 ガバナー 佐藤正道  
 ガバナー補佐 網代智明  
 会長 石川邦俊  
 幹事 紺野容樹

情熱 行動  
 感動 共有  
 地区重点目標  
 1. DEI を取り入れた会員増強拡大  
 2. よりインパクトのある奉仕事業の実践  
 3. 活動の情報発信  
 4. ネットワークの構築  
 5. ポリオ撲滅

2022 - 2023 年度 ◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋  
 RI会長 ジェニファー・ジョーンズ 事務局/〒960-0211 福島市飯坂町湯野字新湯6 (吉川屋内) ☎(024)542-2226 FAX(024)543-1433  
 ウィンザー・ローズランドRC (カナダ・オンタリオ州)

通算

9月は基本的教育と識字率向上月間【ロータリーの友月間】

## 第8回 [3080] 例会報告 令和4年(2022)9月15日(木)

出席委員会報告

会員総数	39名
出席会員	21名
欠席会員	18名
出席率	53.85%

◆開会点鐘 生田目正志 副会長

◆ロータリーソング【それでこそロータリー】 白岩裕和 ソングリーダー

◆四つのテスト 高倉 怜 職業奉仕委員

### 言行はこれに照らしてから 「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

【9月の御家族様お誕生日】…♪♪♪ おめでとうございます ♪♪♪  
 9月21日 鈴木祐市様(牧子会員) 9月23日 鈴木ヨリ子様(義明会員)

♫ 今週の誕生日 ♪♪♪♪ 9月17日 横山 辰徳 会員  
 9月19日 堀切 孝敏 会員 9月19日 石黒 智子 会員 ♪♪♪♪

.....lunch time.....

◆副会長の時間 生田目正志 副会長



暑い中、皆さんご苦勞様です。だいぶ涼しくなりましたが、引き続き、コロナに感染しないように、体調管理にはご注意ください。副会長の時間ということで、最近感じたお話をしてみたいと思います。実は最近、感動したことがあります。今から2年前の会長である菅野浩司会員が言っていた、ロボット掃除機の話です。会社の冷蔵庫の調子が悪くなったので、見に行ってきたのですが、その時に目についたのが、ロボット掃除機のルンバでした。会社の床はパソコンの線などがあって、2cmのダンゴがあるのです。あのロボットの掃除機が、果たして機能するのかわかるということで、半信半疑だったのですが、試しに購入してみました。早速使ったら、その動きが素晴らしくて、本当に良い仕事をするのです。結構、隅々まできれいに掃除をしてくれて、あとは勝手に自動で戻って充電します。これは考えた人は天才だなと思うくらい、本当に良い仕事をしておりまして、しばらく眺めておりました。菅野浩司会員の奥さんが、大変喜んでいてという話を思い出して、これはなるほど良い商品だなと自分で感じました。皆さんも興味があれば、本当に良い物なので、ちょっと試すのもいいかなと思います。これで副会長の時間を終わります。ご清聴ありがとうございました。

ロータリーソング 四つのテスト



◆幹事報告 紺野容樹 幹事

A. 来 信 ①ガバナー 佐藤正道 氏より 「ロータリーリーダーシップ研修会(RLI)第5期パートII開催の案内」  
 と き 10月9日(日)9:00~16:30 ところ 郡山ユラックス熱海

B. メーキャップ報告 9/10 県北第一分区分会・第二分区分会合同新会員セミナー 菅野浩司、白岩裕和 各会員  
 9/11 地区ロータリー財団「クラブ活性化ワークショップ」 渡辺哲也 会員

◆県北第一分区分会・第二分区分会合同新会員セミナーの報告 白岩裕和 会員

県北第一分区分会・第二分区分会の新会員セミナーが9月10日に開催され、菅野浩司副幹事と共に、出席してまいりました。セミナー講演では、パストガバナーで、郡山ロータリークラブの石黒秀司様からご講演があり、ロータリーの基本について、お話をさせていただくと共に、海外のロータリーのお話など、ロータリーに関する様々なお話をさせていただきました。その後、6グループに分かれて、グループディスカッションを行いました。同じ新入会の皆様のお話を聞いたことが非常に貴重で、また、各クラブの委員会の開催方法や会合の介在方法など、いろいろ特色があるなと感じました。この機会をいただき、ロータリーの考えや基本とはどういうものか、パストガバナーの方々のお話も聞くことができ、大変有意義な一日を過ごさせていただきました。

◆地区ロータリー財団「クラブ活性化ワークショップ」の報告 渡辺哲也 委員長

それでは、地区ロータリー財団「クラブ活性化ワークショップ」についてご報告いたします。始めに、宮里唯子第2660地区ガバナーのご講演があり、ロータリー財団の概要や補助金モデルの変遷など、これまでの財団の取り組みや理念等についてお話がありました。また、ロシアのウクライナ侵攻についても言及し、国際ロータリーとしても、ウクライナのロータリークラブを支援しているというお話があり、第2660地区では、クラブ単位でウクライナのクラブへの災害救援補助金について拠出を検討しているというお話がありました。続きまして、分区分会単位で、グループディスカッションがあり、各クラブの財団委員長の方々意見と意見を交わしました。最後に、地区ロータリー委員長からご講演があり、ロータリー財団の授与と受諾の条件、昨年度の地区目標の達成の状況、クラブの寄付の状況、今年度の地区補助金の申請状況について、ご説明がありました。最後に石黒秀司地区研修リーダーからご講演をいただき、佐藤正道ガバナーの閉会点鐘で閉会となりました。

◆スマイリングBOX 伊堂里佳 小委員長 【合計28s】(1,000円不明)

吾妻 一夫	会員	5s	堀切さん、スピーチ楽しみにしています。
渡辺 哲也	会員	5s	初めてゴルフコンペを開催することができました。多くの飯坂ロータリークラブの会員の皆さまにも平日にもかかわらず参加いただきました。心より感謝申し上げます。
紺野 容樹	会員	3s	堀切会員の4年半ぶりのスピーチ楽しみにしてました。
堀切 孝敏	会員	3s	内容は自信ありません。スピーチがんばります。
佐藤喜市郎	会員	3s	堀切さん、スピーチ楽しみです。
安斎 忠作	会員	3s	堀切さんのスピーチ楽しみにしています。
西山 友幸	会員	3s	堀切さん、スピーチ楽しみです。
鈴木 牧子	会員	3s	堀切会員のspeech楽しみにしています。
菅野 浩司	会員	1s	堀切会員の会員スピーチ楽しみにしております。よろしくお願いいたします！



スマイリング報告

◆会員スピーチ 堀切孝敏 会員



皆さん、こんにちは。4年半ぶりのスピーチですが、前は菅野浩司会長の時でしょうか。何を話したかという、多分、YouTubeの話や旅行の話など、高校2年生の時に、保原高校が甲子園に行ったのですが、2年3年の進学クラスの生徒は、応援団とブラスバンド以外は行くなと言われて、その時に、なんで甲子園に行けないのかと反発して、お袋の実家の方に遊びに行ったというお話をした記憶があります。今日は原稿を持って来ておりません。考えるより思い出したことを話そうかなと思っております。半分以上、余談になりますので、真面目に聞かないでください。それだけは最初から言っておきます。

本題は今日はありませんので、余談をどんどん並べて、お話をしようと思っております。ここ10年の思いということを出すと、2011年の東日本大震災でしょうか。今でも完全に全市町村が復旧したとは思えない場所もたくさんありますが、あの時の3月末から4月にかけて、パルセいいざかと北高が避難所の時に、知り合った患者さんがかなりおります。その中で、浪江の津島から来たご夫婦と若い人たちのご家族に「パルセいいざかと福島北高では避難するのにどちらがいいでしょうか？」と聞かれたので、「パルセいいざかなら暖房が入っていますから」と言うと、その方たちはパルセいいざかに避難をした経緯がありました。私は当時、パルセいいざかの患者さんのためにドクターが処方する向精神薬などを持って行くのに、毎朝毎夕行っておりました。そういう仕事でお手伝いをさせていただきました。その時に、ちょうどこの方から「うちのお父さんがおかしいので、今日来た先生に診てもらったら、こういう処方を出されたのだけど」と相談されて、「わかりました」と私が処方箋を持って帰った記憶があります。それから、3ヶ月ぐらいお付き合いをさせていただいて、その方たちとは、そこで終わってしまったのですが、何かの役には立ったかなと今でも思っております。

翌年の2012月12月26日に脳梗塞で倒れて、今年で10年になります。この脳梗塞の話になりますが、その日も午後から真面目に仕事をしていて、疲れたなと思って、椅子に座った途端、左手がだらんと下がってしまい、立とうとしたら、左の足もフラフラでした。すぐ血圧を測ったら170を超えており、主治医である本田内科医院の本田先生に電話をしたら、すぐ救急車を呼んで、大原医療センターに行くと言われて、意識はあったので全部覚えておりますが、病院の処置室に運び込まれて、ドクターから「これは脳梗塞ですね」と言われ、入院した記憶があります。大原医療センターに3週間、北医療に移ってから3ヶ月、12月26日に倒れて、4月15日まで入院してありまして、その後、いろいろな訓練をしました。60歳を超えていたので、大丈夫かなと思ったのですが、よく見たら一緒に訓練をする人は、70歳前後の患者さんが多いので、俺は若い方だなと思い、一生懸命訓練をしました。今でも週1回、体の筋肉が衰えないように、マッサージをしてもらったり、自転車こぎをしたりしております。100%左手左足は治らないと思うのですが、あとどのくらい生きられるかわかりませんが、頑張りたいと思います。その間、店を11ヶ月も休みまして、2013年12月1日から、営業を再開させていただきました。残念ながら1年近く店を休みますと、患者さんの数は激減です。その時に、斎藤医院の斎藤先生から「堀切さん、一包化やってくれるかね」と電話がありました。一包化というのは、朝昼晩、寝る前など、服用するタイミングが同じお薬や、1回に複数個服用するお薬を、1袋ずつパックにするのですが、そうすると、お年寄りの方や家族の方が助かるのです。お年寄りの方だと、どれを飲んだのか、わからなくなり、二重に飲んだりされます。副作用もあります。その時に「では、一包化の患者さんをやりましょう。ただし時間をください」とお伝えしました。すぐ処方してすぐ作れと言われても、30日分とか28日分はすぐ作れませんので、FAXを送っていただいてから作って、夕方、私が配達をするか、家族の方に取りに来てもらうか、その方法で今も行っております。家族の方に言わせると、薬は一包化しないと、本人は飲んだと言っているけど、よく見たら、袋の底に薬が残っていたということもあるので、そういうことが無いように、一包化しようということで頑張っております。処方箋の枚数は、全盛期から比べると三分の一になりましたが、今の私の体にはいいのかなと思っております。ただ一包化する患者さんが結構集まるのです。今日も一包化の患者さんが3人あり、帰ってからすぐに作らないといけないのです。これも薬剤師の一人として『市民の健康に寄与しなければならない』と、薬剤師法第1条第1項に書かれておりますので、それに基づいて、頑張っていきたいと思っております。

私がロータリーに入ったのは、昭和58年11月18日です。来年で40年になると思います。ちょうど渡辺宏先生が会長の時でした。渡辺先生もわざわざ私のお店に来てくださり、渡辺先生は当時、藤田総合病院に勤めておりまして、うちの親父も国見の役場で教育長をやっていた時の知り合いだったので、渡辺先生がそう言うのだったら、頑張ってみようと思わせていただきました。入った頃は一番若かったと思います。出席率も悪く、特に調剤が始まった頃は、お昼過ぎまで仕事があると、とても例会には出られませんでした。ようやく例会に出られるようになったのは、ずいぶん経ってからです。例会にあまり出られなかったと言いましたが、自分が会長の時と、安斎会長の時の幹事の時は、おかげさまで100%を超した出席率でした。その2年だけですが、いかに不真面目な会員かということ最後に申し上げまして、あとは副会長にお任せして終わりたいと思います。

ご清聴ありがとうございました。

◆閉会点鐘 副会長